

千葉市基本計画を策定しました

～「みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市」の実現に向けて～

千葉市では、令和5年度から開始する「千葉市基本計画」を策定しましたので、お知らせします。

1 趣旨

100年先の未来を見据えた中長期的な市政運営の基本方針として、少子高齢化の進行・生産年齢人口の減少、テクノロジーの進展、気候変動リスクの増大などの社会変化を的確に捉えつつ、千葉市の特性を活かすなど、千葉市ならではのまちづくりの方向性を定め、市民・団体・企業・大学等・行政など多様な主体が、目指す未来の千葉市の姿を共有し、その実現に向け取り組むことができるよう、策定したものです。

2 概要**(1) 計画期間**

令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間

(2) 計画の構成

第1章 はじめに（策定の趣旨、計画体系など）

第2章 千葉市の概況（千葉市のあゆみ、特性など）

第3章 現在の千葉市を取り巻く状況と2040年を展望した重要な社会変化（人口・産業の概観、人口の将来見通しなどの重要な社会変化）

第4章 まちづくりの基本方針（本市がめざすべき将来像とその実現のための戦略的視点、目指すべき都市構造や区の姿、まちづくりを進める力）

第5章 計画の推進にあたって（持続可能な行財政運営、進行管理・評価）

第6章 まちづくりの総合8分野

(3) 計画の特徴**ア 千葉市の特性を活かした計画**

まちづくりに携わるすべての主体が共有し、磨き上げて未来に引き継ぐべき千葉市の特性を明らかにし、まちづくりの方向性を定めています。

< 千葉市の特性（5つのまちの宝） >

- ①はるか「縄文」の昔から受け継ぐめぐみ豊かな自然
- ②なんでもそろろう・なんでもできる利便性と安らぎをもたらすゆとり
- ③多様な交流が生み出す拠点性、拠点性をもたらす多様な交流
- ④おだやかで温暖な気候と交流により育まれる懐の深い市民性
- ⑤未来を拓く「挑戦都市」としての矜持

イ 中長期的な未来を見据えた計画

将来にわたり持続可能な都市経営を図るため、計画期間のさらに先まで見据えつつ、10年後に実現したい姿を「みんなが輝く 都市と自然が織りなす・千葉市」として描くとともに、2040年頃を展望した社会変化や将来リスク、SDGsの「誰一人取り

残さない」といった視点等を踏まえ、この10年間に重点的に推進する政策及び分野目標を位置付けています。

ウ みんなで共有し、みんなで取り組むまちづくりの計画

多様な主体がサービス提供や課題解決の担い手としてより一層関わっていくことを目指し、「まちづくりを進める力」を位置付けるとともに、策定段階における様々な市民参画の取り組みを通じて、多様な主体が未来の千葉市に馳せる夢や思いを伺い、計画に積極的に反映しました。

エ 地方創生を進める計画

総合的かつ戦略的なまちづくりを進めるため、「千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を基本計画およびこれに基づき具体的な取り組みを定める実施計画に継承・統合し、分野横断的かつ重点的に取り組む「未来のまちづくりに向けた戦略的視点」を位置付けました。

＜未来のまちづくりに向けた戦略的視点＞

- ① 100年先に引き継ぐ 持続可能なまちづくり
- ② ゆとりを生み・活かす 創造的なまちづくり
- ③ 世界とつながる 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくり
- ④ 都市機能の集積を活かした 地域経済・社会の活性化

(4) 計画の実現に向けて

今後、基本計画に基づく具体的な事業内容を示す「実施計画（計画期間3年）」を策定します。社会経済状況の変化等に柔軟に対応しつつ、持続的発展に向けたまちづくりを進めてまいります。

3 市ホームページでの公表

【URL】<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/kikaku/sougoukeikaku/kihonkeikaku.html>

4 添付資料

- (1) 策定経過
- (2) 千葉市基本計画の概要
- (3) 千葉市基本計画